# MOTIWARE AM Basic Setup Guide



1.0.0.0 版 2020/10/08 Copyright © 2020 Prime Motion ® Inc.



#### 変更履歴

Rev	日付	担当	内容
1.0.0.0	20.10.08	松田	新規作成

#### <u>ご注意</u>

- 1 本書およびソフトウェアの一部または全部を複写、または無断転載することは禁止されています。 ただし、サンプルプログラムについては、弊社からの製品購入者が維持管理する PC、モーションコントローラに対して、購入者が、自由に複写、改変できるものとします。
- 2 本書およびソフトウェア、ハードウェアの内容、仕様に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3 本書、ソフトウェア、ハードウェアを運用した結果に関する一切のリスクについては、本製品使用者に帰属するもの とします。
- 4 本書の誤記、ソフトウェアのバグ、ハードウェアの不具合、製品納品遅延、性能、もしくは運用に起因する付帯的 損害、間接的損害に対して、弊社に全面的に責がある場合でも、弊社は責任を負わないものとします。
- 5 本書、ソフトウェア、ハードウェアは、基本的に日本国内仕様です。日本語以外の翻訳版については、日本語版利 用の参考用に仮に翻訳したものです。
- 6 本書に登場する製品名は、一般に開発メーカの商標または登録商標です。
- 7 Prime Motion、プライムモーション、MOTIWARE、モウティウェア、InterMotion、インターモーション、およびマーク は弊社の登録商標です。

目次

	変更履 ご注意	夏歴2 f
1.	はじ	こめに4
	1.1.	テクニカルサポート
2.	概要	要5
	2.1.	製品概要5
	2.2.	動作環境
3.	МО	TIWARE AM Basic のセットアップ
	3.1.	MOTIWARE AM Basic のダウンロード
	3.2.	VC++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージのインストール8
	3.3.	.NET Framework3.5 の有効化9
	3.4.	MOTIWARE AM Basic のインストール12
	3.5.	動作確認15
	3.5.	1. P2P 接続の場合
	3.5.	2. ネットワーク接続の場合
	3.5.	3. MOTIWARE Manager AM の起動
	3.6.	MOTIWARE Config AM Basic の設定27
4.	МО	TIWARE AM Basic のアンインストール
	4.1.	インストーラからのアンインストール
	4.2.	コントロールパネルからのアンインストール

## 1. はじめに

この度は、InterMotion 製品のご購入、ご評価をいただきましてありがとうございます。 本書は、MOTIWARE AM Basic のソフトウェアセットアップに関して記されています。

## 1.1. テクニカルサポート

InterMotion、MOTIWARE AM Basic に関するテクニカルサポートについては、次の窓口までお問い合わせ下さい。

■電話番号 0265-82-2990

■電子メール support@primemotion.com

■プライムモーション Web サイト http://www.primemotion.com/

※弊社では、MOTIWARE製品、InterMotion製品を使用したシステムの構築のご相談やご提案、エンジニアリングも承っております。また、MOTIWARE製品、InterMotion製品の機能拡張やカスタマイズに関するご相談、お客様オリジナル製品の開発/供給も承っております。詳しくは上記窓口までお問合せください。

## 2. 概要

#### 2.1. 製品概要

MOTIWARE AM Basic (モウティウエア・エイエム・ベーシック)は、弊社 JOY-AM シリーズスタンドアローンモー ションコントローラ(以下、モーションコントローラと略します)のユーティリティソフトで、モーションコントローラと接 続し、通信を行いながら使用します。MOTIWARE AM Basic は次のようなアプリケーションを含みます。

#### ・MOTIWARE Manager AM(モウティウエア・マネージャ・エイエム)

お客様が定義したロボットの各軸のサーボオンや原点復帰などの手動操作、各軸現在位置やエラー表示、ソフト/ハードのバージョン表示、エラーリセット、およびモーションコントローラ内のファイル管理を行います。

#### ・MOTIWARE Config AM Basic (モウティウエア・コンフィグ・エイエム・ベーシック)

モーションコントローラの構成などのパラメータ設定するコンフィギュレーションファイル (MotiwareConfigAmx.ini) を編集するための専用のエディタです。モーションコントローラの機種により編集可能なパラメータのみを扱います。お客様はコンフィギュレーションファイルをテキストエディタで直接編集するのではなく、MOTIWARE Config AM Basic を使用してください。

#### ・MOTIWARE Analyzer AM(モウティウエア・アナライザ・エイエム)

MOTIWARE Analyzer AM はロボットの軸の速度、ロボット入出力ポートの値、指定のアナログ入出力ポートの値 を画面上に表示すると同時に、指定のサンプリング周期で12万サンプリング分のデータのロギングデータ(csv 形式)の保存と、ロギングデータの表示を行うことができます。

タクトの測定、制御対象のチャネル間のタイミング解析、プログラムのデバッグ等に幅広く使っていただけます。

#### ・MOTIWARE Logger AM(モウティウエア・ロガー・エイエム)

MOTIWARE Logger AM はロボットの軸の速度、ロボット入出力ポートの値、指定のアナログ入出力ポートの値 を、指定のサンプリング周期で、最大12万サンプリング分のロギングデータ(csv 形式)として保存することができ ます。アナライザ同様プログラムのデバッグに幅広く使っていただけます。

ロガーは、アナライザから画面表示部分を除いた機能となっています。ロガーによって保存されるロギングデー タはアナライザと共通のフォーマットになっていますので、ロガーで保存したファイルをアナライザで呼び出して 波形表示させることが可能です。

各アプリケーションの詳細な機能と使用方法は「MOTIWARE AM Utility Soft Users Guide」を参照してください。

#### 2.2. 動作環境

MOTIWARE AM Basic をインストールするパソコンの動作環境について説明します。

◆ 対応 OS

Windows 10 64bit

◆ Visual C++ライブラリのランタイムコンポーネント

MOTIWARE AM Basic の稼働には、Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ(x86)のインスト ールが必要です。

• .NET Framework3.5

MOTIWARE AM Basic を稼働するために、.NET Framework3.5 を有効化する必要があります。

◆ USB ポート、LAN ポート

弊社 JOY-AM シリーズスタンドアローンモーションコントローラを使用する場合は、LAN ポート(Ethernet 100BASE-TX/1000BASE-T TCP/IP プロトコル対応)を搭載したパソコンが必要です。加えて、JOY-AMXR-xx モーションコントローラを使用する場合には、USB ポートを搭載したパソコンが必要です。

◆ USBドライバ

JOY-AMXR-xx モーションコントローラを使用する場合には、モーションコントローラと接続するパソコンに USB ドライバをインストールする必要があります。FTDI 社のホームページから最新の CDM ドライバ (http://www.ftdichip.com/Drivers/D2XX.htm)をダウンロードしてください。

JOY-AMXR-xx モーションコントローラを使用する場合には MOTIWARE AM Basic をインストールする前に CDMドライバのインストールを行ってください。インストールの方法は同社ホームページを参照してください。 なお、CDMドライバのインストールに関しては、弊社のサポートの範囲外です.

※ JOY-AMXR-xx モーションコントローラでは、USB インタフェース用のデバイスとして FTDI 社 FT232R を 使用しています。

※ JOY-AMXR-xx 以外のモーションコントローラでは、USBドライバをインストールする必要はありません。

## 3. MOTIWARE AM Basic のセットアップ

## 3.1. MOTIWARE AM Basic のダウンロード

MOTIWARE AM Basic のインストーラは弊社ダウンロードサイト(https://primemotion.com/dl-window)からダウ ンロードしてください。

下図はダウンロードサイトの例です。[資料ダウンロード]をクリックして表示される手続きに従ってください。(ダウンロードには会員登録が必要になります。)



MOTIWARE AM Basic のダウンロードファイル名は「MOTIWARE-AM-Basic-20yymmdd.zip」で提供されます。 "yymmdd"の部分にはリリース年月日が入ります。例えば「MOTIWARE-AM-Basic-20200930.zip」などです。ダ ウンロードしたファイルはアンインストールの際に必要になりますので、保存・管理しておいてください。 zip を解凍すると次のようになります。

← → ∽ ↑ 🔒 >	> MOTIWARE AM Basic 20200923 V ひ				
MOTIWARE AM Basic リリースノート					

[MOTIWARE AM Basic]フォルダの中には次のようなフォルダ、ファイルが格納されています。

📙   💆 📙 🖛   MOTIWARE AM Basic	
ファイル ホーム 共有 表示	
← → → ↑ 🦳 « MOTIWARE AM Basic 20200 → MOTIWARE AM Basic	ٽ ~
en vcredist_x8 6_VC2008_S P1_jp	

setup (setup.exe)が MOTIWARE AM Basic のインストーラです。日本語 OS 環境、日本語以外の OS 環境のど ちらも同じインストーラを使います。

### 3.2. VC++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージのインストール

MOTIWARE AM Basic をインストールする前に、Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ(x86) をインストールしてください。

☞ 注意 インストールは必ず管理者権限のあるユーザアカウントで行ってください.

■日本語 OS 環境にインストールする場合

上図の vcredist\_x86\_VC2008\_SP1\_jp(vcredist\_x86\_VC2008\_SP1\_jp.exe) をダブルクリックし、指示画面に従って インストールしてください。

■日本語以外の OS 環境にインストールする場合

上図の en フォルダの中にある vcredist\_x86\_VC2008\_SP1\_en (vcredist\_x86\_VC2008\_SP1\_en.exe)をダブルクリックし、指示画面に従ってインストールしてください。

## 3.3. .NET Framework3.5 の有効化

MOTIWARE AM Basic を使用するには、.NET Framework3.5 を有効にする必要があります。

Ð	注意
	管理者権限のあるユーザアカウントで行ってください。

[スタート(Windows ボタン)]をクリックし、[Windows システムツール]-[コントロールパネル]を開きます。



[プログラム]をクリックします。



[プログラムと機能]の中の[Windows の機能の有効化または無効化]をクリックします。



「Windows の機能」が開きますので、[.NET Framework 3.5(.NET 2.0 および 3.0 を含む)]にチェックを入れ、□ を■の状態にします。その後、[OK]をクリックします。



下記のような画面が表示されたら、[Windows Update でファイルを自動ダウンロードする]をクリックします。 (インターネットへの接続が必要です。)

	×
一部の機能のインストールを完了するには、Windows Update でファイルをダウンロードする必要; あります。	Ъ
→ Windows Update でファイルを自動ダウンロードする	
→ ファイルをダウンロードしない。PC に変更は行われません お使いの PC には変更が加えられません。	
キャンセル	

ダウンロードが開始され、変更が適用されます。これには数分かかることがあります。 「必要な変更が完了しました。」と表示されれば完了です。[閉じる]をクリックしてください。

		<
$\leftarrow$	i Windowsの機能	
	必要な変更が完了しました。	
	B81/3	1
	開しる	1

#### 3.4. MOTIWARE AM Basic のインストール

MOTIWARE AM Basic をインストールすると、MOTIWARE Manager AM、MOTIWARE Config AM Basic、 MOTIWARE Analyzer AM、MOTIWARE Logger AM の各機能が使用できるようになります。

#### ☞ 注意

- 1) インストールは必ず管理者権限のあるユーザアカウントで行ってください。
- インストールフォルダはディスクドライブの ¥Program Files (x86)¥Prime Motion¥InterMotion¥MOTIWARE AM に固定されています。
- 3) 再インストールの場合、インストールフォルダの内容が上書きされてしまいますので、必要なファイルの バックアップをしてください。

setup を実行するとインストールを開始します。

次のような表示があれば、[詳細情報]をクリックしてください。



[実行]をクリックするとインストールが続行されます。



InstallShield Wizard 画面が現れますので、 [Next]をクリックします。

😸 MOTIWARE AM Basic - Insta	IIShield Wizard X
<u>æ</u> ,	Welcome to the InstallShield Wizard for MOTIWARE AM Basic
	The InstallShield(R) Wizard will install MOTIWARE AM Basic on your computer. To continue, click Next.
	WARNING: This program is protected by copyright law and international treaties.
	< Back Next > Cancel

ユーザ名と会社名を入力し、[Next]をクリックします。

MOTIWARE AM Basic - InstallShield Wizard	×
Customer Information Please enter your information.	と
User Name:	
Organization:	
InstallShield	ext > Cancel

インストール設定が表示されますので、[Install]をクリックします。

eady to Install the Program		2
The wizard is ready to begin instal	lation.	
If you want to review or change a exit the wizard.	ny of your installation sett	ings, dick Back. Click Cancel to
Current Settings:		
Setup Type:		
Typical		
Destination Folder:		
C:¥Program Files (x86)¥Prime	Motion¥InterMotion¥MOT	WARE AM¥
User Information: Name: Company:		
Shield		

[ユーザアカウント制御]画面で、[はい]をクリックするとインストールが開始されます。



MOTIWARE AM Basic のインストールが正常に終了すると次の画面が現れます. [Finish]をクリックしてセットアップを終了します。



#### 3.5. 動作確認

MOTIWARE AM Basic のインストールが正常に行われたかどうか確認します。お客様のネットワーク環境に合わせて、MOTIWARE AM Basic をインストールしたパソコンとモーションコントローラを、P2P:ピアトゥピア(1 対 1) 接続している場合と、他の機器を含むネットワークにネットワーク接続している場合に分けて説明しますので、いずれかの方法で行ってください。

いずれの場合も、次のように設定されたモーションコントローラを使用して動作確認を行ってください。

・IPアドレス:192.168.0.199

・サブネットマスク:255.255.255.0

#### 3.5.1. P2P 接続の場合

MOTIWARE AM Basic をインストールしたパソコンと、モーションコントローラの ETM コネクタ、または ET コネク タ間を LAN ケーブルで <u>1 対 1 接続</u>します。(ハブを経由することも可能。)

接続が完了したら、モーションコントローラの電源をオンしてください。最大 40 秒間経過後、モーションコントローラは起動完了状態になります。



[スタート(Windows ボタン)]をクリックし、歯車の形の[設定]をクリックします。

۵	ドキュメント
₿	ネットワーク
ŝ	設定
٩	電源
	ク O 単

[ネットワークとインターネット]をクリックします。

設定					- 0 ×
		V	Vindows の設定		
	l	設定の検索		<u>م</u>	
旦	<b>システム</b> ディスプレイ、サウンド、通知、電源		<b>デバイス</b> Bluetooth、プリンター、マウス		電話 Android、iPhone のリンク
	<b>ネットワークとインターネット</b> Wi-Fi、機内モード、VPN	¢	個人用設定 背景、ロック画面、色		<b>アブリ</b> アンインストール、既定信、オブション の塩能
8	<b>アカウント</b> アカウント、メール、同時、磁場、家 族	<sup>©</sup> <sub>A</sub> ≠	時刻と言語 音声認識、地域、日付	⊘	<b>グーム</b> ゲーム バー、キャプチャ、ブロードキャス ト、ゲーム モード
G	<b>簡単操作</b> ナレーター、拡大線、ハイコントラスト	Q	検索 マイファイル、アクセス許可の検索	0	Cortana Cortana の言語、アクセス許可、通 知
A	<b>ブライバシー</b> 場所、カメラ、マイク	C	<b>更新とセキュリティ</b> Windows Update、回復、バック アップ		

[イーサネット]をクリックします。

← 設定	- • ×
☆ ホ-ム	状態
設定の検索・・・・	
ネットワークとインターネット	ユーザネット パブリック ネットワーク
<ul> <li>⑦ 状態</li> <li>印 イーサネット</li> </ul>	インターネット アクセスなし お使いのデバイスは接続されていますが、ネットワーク上のものにはアクセスで きない可能性があります。制限付きのデータ通信プランをお使いの場合は、こ のネットワークを従量制課金接続に設定するか、またはその他のプロパティを 変更できます。
🕾 ศารมหาว	▲ トラブルシューティング
% VPN	接続プロパティの変更
⑦ デ−タ使用状況	利用できるネットワークの表示
	ネットワーク設定の変更
	アダブターのオブションを変更する ネットワーク アダブターを表示して接続設定を変更します。
	ネットワークのプロパティを表示

[アダプターのオプションを変更する]をクリックします。

← 設定	- 0 X
⋒ ホーム	イーサネット
設定の検索 の ネットワークとインターネット	開工 識別されていないネットワーク インターネットなし
● 状態	
፼	関連設定
🕾 ศ์าขามี	アダプターのオブションを変更する
% VPN	共有の詳細オプションを変更する
④ デ−9使用状況	ネットワークと共有センター
⑦ プロキシ	Windows J71 J'J7-J
	質問がありますか?
	ネットワーク接続の問題のトラブルシューティング
	▲ ヘルプを表示
	2 フィードバックの送信

対象のネットワークをダブルクリックします。(下図は例です。)



[プロパティ]をクリックします。

🎴 イーサネットの状態			×
全般			
接続 ———			
IPv4 接続:		ネットワーク	アクセスなし
IPv6 接続:		ネットワーク	アクセスなし
メディアの状態:			有効
期間:			00:06:59
速度:			1.0 Gbps
詳細(E)			
動作状況			
	送信 ——	<b>V</b> —	受信
パケット:	1,311		0
プロパティ(P)	♥無効にする(D)	診断(G)	
			閉じる(C)

- 17/35-

[インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]-[プロパティ]をクリックします。

P IDTRUB A/S/A	Gigabit Network Co	onnection	
- Intel(ity 02374)	Colgabit Network CC	Annee don	
		1	鼍成(C)
の接続は次の項目を使	吏用します(O):		
Microsoft ネッ	トワーク用クライアント		^
☑ 量 Microsoft ネッ	トワーク用ファイルとプリ	リンター共有	
✓ 県QoS パケットフ	パケジューラ		
▲ インターネットン	7ロトコル バージョン 4 (1	CP/IPv4)	
Microsoft Ne	twork Adapter Multi	plexor Protocol	
<ul> <li>Microsoft LLI</li> <li>AVA-Avb</li> </ul>	「「「」」、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、		
			×
·			,
インストール(N)	削除(U)	プロ	リパティ(R)
説明			
			トゥキジキカ
伝送制御プロトコル/	インターネットフロトコル	/。 相互接続さい/	LCACAG

[次の IP アドレスを使う]のラジオボタンにチェックを入れ、[IP アドレス]に"192.168.0.49"を記入、[サブネットマスク]に"255.255.255.0"を記入します。[OK]をクリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)の	งวัย/เริง ×
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場 きます。サポートされていない場合は、ネットワー ください。	合は、 IP 設定を自動的に取得することがで ・ク管理者に適切な IP 設定を問い合わせて
○ IP アドレスを自動的に取得する(O)	
<ul><li></li></ul>	
IP アドレス(I):	192 . 168 . 0 . 49
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(D):	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(B)
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(A):	
□終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)
	OK キャンセル

[閉じる]をクリックします。

そ死の方法: 「Intel(R) 82574L Gigabit Network Co	onnection
	橫成(C)
の接続は次の項目を使用します(O):	
<ul> <li>✓ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>✓ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリ</li> <li>✓ QoS パケット スケジューラ</li> <li>✓ インターネット ブロトコル パージョン 4 (T</li> <li>Microsoft Network Adapter Multiji</li> <li>✓ Microsoft LLDP ブロトコル ドライパー</li> <li>✓ インターネット ブロトコル パージョン 6 (T</li> </ul>	Iンター共有 TCP/IPv4) plexor Protocol TCP/IPv6)
インストール(N) 削除(U)	プロパティ(R)
説明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイ	ν。相互接続されたさまざまな イド エリア ネットワーク プロトコ

[閉じる]をクリックします。

🏺 イーサネットの状態		×
全般		
接続 ——		
IPv4 接続:	ネ	ットワーク アクセスなし
IPv6 接続:	ネ	ットワーク アクセスなし
メディアの状態:		有効
期間:		00:09:16
速度:		1.0 Gbps
詳細(E)		
動作状況		
	ita — 💐	좟信
パケット:	1,610	0
プロパティ(P)	参無効にする(D) 診断(	(G)
		閉じる(C)

この後、3.5.3の「MOTIWARE Manager AM の起動」の作業を行ってください。

#### 3.5.2. ネットワーク接続の場合

MOTIWARE AM Basic をインストールしたパソコンと、モーションコントローラの ETM コネクタまたは ET コネクタ を、お客様のネットワーク環境の中に LAN ケーブルでネットワーク接続します。

接続が完了したら、モーションコントローラの電源をオンしてください。最大 40 秒間経過後、モーションコントローラは起動完了状態になります。



[スタート(Windows ボタン)]をクリックし、歯車の形の[設定]をクリックします。

D	ドキュメント
₿	ネットワーク
٢	設定
٢	電源
-	ク O 茸

[ネットワークとインターネット]をクリックします。

設定					– 🗆 X
		V	Vindows の設定		
	r	15 m o 15 m			
	l	設定の便楽		ų	
므 <sup>3</sup> 7	<b>ノステム</b> ディスプレイ、サウンド、通知、電源		<b>デバイス</b> Bluetooth、プリンター、マウス		電話 Android, iPhone のリンク
	<b>ネットワークとインターネット</b> Vi-Fi、機内モード、VPN	Ą	個人用設定 背景、ロック画面、色		<b>アブリ</b> アンインストール、既定値、オブション の機能
R 7	<b>アカウント</b> アカウント、メール、同柄、職場、家 <sup>5</sup>	Q A字	時刻と言語 音声認識、地域、日付	8	<b>グーム</b> ゲーム バー、キャプチャ、ブロードキャス ト、ゲーム モード
G	<b>恵単操作</b> トレーター、拡大説、ハイコントラスト	Q	<b>検索</b> マイファイル、アクセス許可の検索	0	Cortana Cortana の言語、アクセス許可、通 知
<b>A</b> 7	<b>ブライバシー</b> 島所、カメラ、マイク	C	<b>更新とセキュリティ</b> Windows Update、回復、パック アップ		

[イーサネット]をクリックします。

← 設定	×
ŵ ホ−ム	状態
設定の検索・ア	ネットワークの状態
ネットワークとインターネット	
❹ 状態	
ᄝ イーサネット	インターネットに接続されています 創題はきのデーマ通信プランをお使いの場合は、2のネットワークを従导制課
🕾 ร์าขมหาว	の成功をのプランロークンクをのたいの場合は、このインパランクを定面のまた
% VPN	接続プロパティの変更
〇 データ使用状況	利用できるネットワークの表示
	ネットワーク設定の変更
	伊ブターのオブションを変更する ネットワーク アダブターを表示して提続設定を変更します。
	▲ ネットワークのトラブルシューティング ツール ネットワークの問題を診断し、解決します。
	ネットワークのプロパティを表示

[アダプターのオプションを変更する]をクリックします。

← 設定	×
⋒ ホーム	イーサネット
設定の検索 の ネットワークとインターネット	開発 観別されていないネットワーク インターネットなし
₿ 状態	
聖 イーサネット	関連設定
	アダプターのオプションを変更する
% VPN	共有の詳細オプションを変更する
(9) データ使用状況	ネットワークと共有センター
① プロキシ	Willows 27-17-74-72
	質問がありますか?
	ネットワーク接続の問題のトラブルシューティング
	♀ ヘルプを表示
	フィードバックの送信

対象のネットワークをダブルクリックします。(下図は例です。)



[プロパティ]をクリックします。

🏺 イーサネット 2の状態	ķ			×
全般				
接続				_
IPv4 接続:			インターネット	
IPv6 接続:		ネットワ-	-ク アクセスなし	
メディアの状態:			有効	
期間:			00:09:39	
速度:			100.0 Mbps	
詳細(E)	]			
動作状況				-
	送信 ——	<b>!</b>	受信	
<b>አ</b> ፈኑ፡	1,322,003		8,733,405	
プロパティ(P)	●無効にする(D)	診断(G)		

[インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]-[プロパティ]をクリックします。

🏺 イーサネット 2のプロパティ	×
ネットワーク 共有	
接続の方法:	
Intel(R) 82579LM Gigabit Network Connection	]
構成(C) この接続は次の項目を使用します(O):	Í
<ul> <li></li></ul>	
▲ インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)           ▲ Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol           ▲ Microsoft LLDP プロトコル ドライパー           ▲ インターネット プロトコル パージョン 6 (TCP/IPv6)	
インストール(N) 削除(U) プロパティ(R)	1
説明 伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。	
OK キャンセル	

[IP アドレスを自動的に取得する]のラジオボタンにチェックを入れ、[OK]をクリックします。

ネットワーク中にルータや DHCP サーバが存在しないとき、または決まった IP アドレスを使用したいときは、[次の IP アドレスを使う]のラジオボタンにチェックを入れ、[IP アドレス]と[サブネットマスク]を記入して[OK]をクリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)の	カプロパティ	×
全般 代替の機成		
ネットワークでこの機能がサポートされている場 きます。サポートされていない場合は、ネットワ- ください。	合は、IP 設定を自動的に取得すること - ク管理者に適切な IP 設定を問い合れ	がで つせて
● IP アドレスを自動的に取得する(O)		
○次の IP アドレスを使う(S):		
IP アドレス(I):	1	
サブネット マスク(U):		
デフォルト ゲートウェイ(D):		
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(B)	
──○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):		
優先 DNS サーバー(P):	· · · · · · · ·	
代替 DNS サーバー(A):		
□終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)	
	OK	セル

[閉じる]をクリックします。

<b>後続の方法:</b>			
Intel(R) 82574L Gigabit N	etwork Connec	tion	
		構成(0	])
の接続は次の項目を使用します(C	)):		
✓ ■ Microsoft ネットワーク用ク	ライアント		^
☑ ↓ Microsoft ネットワーク用フ	アイルとプリンター	·共有	
🗹 🕎 QoS パケット スケジューラ			
インターネットプロトコルバー	-ジョン 4 (TCP/II	Pv4)	
🗆 🔔 Microsoft Network Adap	pter Multiplexo	or Protocol	
Microsoft LLDP プロトコル	ドライバー		- 1
インターネット プロトコル バー	-ジョン 6 (TCP/II	Pv6)	~
<	-	•	>
インストール(N)	削除(U)	プロパティ	(R)
説明			
伝送制御プロトコル/インターネッ	トプロトコル。相対	互接続されたさまさ	まな
ネットワーク間の通信を提供する、	既定のワイドエ	リアネットワークブ	כאסי
ルです。			

[閉じる]をクリックします。

🎙 1-७	ネット 2の状態	ax.		×
全般				
接続				
IPv	4 接続:			インターネット
IPv	6 接続:		ネットワーク	フ アクセスなし
メデ	ィアの状態:			有効
期間	8):			00:09:39
速	<del>变</del> :			100.0 Mbps
	詳細(E)	]		
動作状	況———			
		送信 ——	<b>-</b>	受信
151	(h:	1,322,003		8,733,405
<b>\$</b> 7	<sup>1</sup> ロパティ(P)	● 無効にする(D)	診断(G)	]
				閉じる(C)

この後、3.5.3の「MOTIWARE Manager AM の起動」の作業を行ってください。

#### 3.5.3. MOTIWARE Manager AM の起動

MOTIWARE Manager AM を起動してインストールの確認を行います。

MOTIWARE Manager AM を初めて使用する場合に限り、[スタート(Windows ボタン)]-[InterMotion]-[MotiwareManagerAM]-[その他]-[管理者として実行]と操作して MOTIWARE Manager AM を起動します。

	InterMotion		
	AnalyzerAM		
	LoggerAM		
	DotiwareConfigAMBa	isic	
	MotiwareManagerAM		
8		-口 スタートにピン留めする	
		その他	> -ロ タスク バーにピン留めする
D	Microsoft Edge	薗 アンインストール	日 管理者として実行
	Microsoft Solitaire Colle	ection	
	Microsoft Store		レンディルの場所を用く
ŝ	Microsoft Wi-Fi		
Ф	Microsoft ニュース		
	∃i		

通常の操作([スタート(Windows ボタン)]-[InterMotion]-[MotiwareManagerAM])では次のようなメッセージが 表示され、管理者権限での実行が促されます。

Motiware	ManagerAM	×
<u> </u>	213: 実行フォルダのセキュリティ設定を変更するため、初回の起動のみ管 理者権限で実行する必要があります。 アプリケーションを終了します。	
	ОК	

#### Motiware Manager AM が起動します。

[接続]が192.168.0.199 でない場合は、[接続設定]をクリックして TCP:192.168.0.199 を設定してください。

version into.   Robot info.   Error info.   Di	/DO   Al/AO   File managen 接続 :: TCP:192.168.0.199	nent 💽	接続設定	
arume	MOTIWARE Manager AM : AmxCtrIdII : AmxPrtclexe : Amx Firmware : Aux board : Copyright 2009-2020 Prime Motion Inc. All rights reserved.	1.0.1.5 1.0.2.1 1.0.1.7 2022.2.3558 13.0.0.0	Save Status	

パソコンとモーションコントローラ間で通信が確立されていない場合、上図の画面の左下部に次のようなメッセージが出ます。

Load config	Load config
file 3007: 通信エラーです。	file 3008: 応答外仏アウトです。

このような場合は接続先やケーブルの接続状態を再度確認してください。

Motiware Manager AMの version info.タブの Amx Firmware::の数字が表示(例えば202.2.35.58 など)されれば、 モーションコントローラと正常に接続されて動作しています。この数字は、モーションコントローラに搭載されてい るファームウェアのバージョンによって変わります。

Motiware Manager AM を終了するには、画面右下の[End]をクリックしてください。

Motiware Manager AM の詳しい使用方法については、「MOTIWARE AM Utility Soft Users Guide」の第2章を 参照してください。

### 3.6. MOTIWARE Config AM Basic の設定

MOTIWARE AM Basic のインストール直後の MOTIWARE Config AM Basic の言語環境は英語になっています。 必要に応じて、次の手順に従って日本語環境に切り替えてください。

MOTIWARE Config AM Basic を初めて使用する場合に限り、[スタート(Windows ボタン)]-[InterMotion]-[MotiwareConfigAMBasic]-[その他]-[管理者として実行]と操作して MOTIWARE Config AM Basic 起動しま す。



通常の操作([スタート(Windows ボタン)]-[InterMotion]-[MotiwareConfigAMBasic])では次のようなメッセージが表示され、管理者権限での実行が促されます(初回起動時のみ)。

Error	×
$\otimes$	It is necessary to run only the first start in administrator rights to change the security settings of the practice folder. Quit application.
	ОК

ユーザアカウント制御画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。

ューザー アカウント制御 この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?			
MotiwareConfigAMBasic.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上の/ 詳細を表示	ード ドライブ		
はい	いいえ		

MOTIWARE Config AM Basic が英語環境にて起動します。 [OK]をクリックしてください。

(F) Con oject folder	fig(C)	Help(H)		
nnect			Model name	
eration			Robot edit	
Load	Store	Send	CPU Load Config Reset File Add Remove Check	
			Distantia	-
			Project setting	12
			PC project #Project ~	<hr/>
			Connect Model name & Paramneter language	
			● TCP 192 168 0 199 JOY-AMXGxx ∨ en ∨	
			⊖ USB	
			OK	Cancel

ロードするパラメータの選択画面では[Read initial value]のラジオボタンにチェックを入れて[OK]をクリックして ください。



メイン画面のメニューバーから[Config]-[Appl.Lang.]-[Japanese]と操作してください。

I MotiwareConfigAMBasic	
File(F) Config(C) Help(H)	
Project Appl. Lang.(A)	Japanese(J)
PC folder .*Project	English(E)
Connect TCP:192.168.0.199	Model name JOY-AMXGxx
Operation	Robot edit
Load Store Send	CPU Reset     Load Config File     Add     Remove     Check
System LAN LAN 2 MC Proto	col PLC Interface FINS Protocol Robot 1
Maximum number of RTEX axes dri	ven. Set 16 for JOY-AMXG16. Set 32 for JOY-AMXG32. Set 64 for JOY-AMXG64.

#### アプリケーションの再起動が必要との警告が出ます。[OK]をクリックしてください。

Confirm	×
	Restart the application for the changes to take effect.
	ОК

メニューバーから[File]-[Close an application]と操作してアプリケーションを閉じます。

MotiwareConfigAMBasic

File	(F)	Config(	C) Help	o(H)					
	Pro	ject Setti	ng(P)						
	Clo	se an app	lication()	()					
Connect TCP:192.168.0.199 Model name JOY-AMXGxx									
Ор	Operation Robot edit								
	Load         Store         Send         CPU Reset         Load Config File         Add         Remove         Check								
Sys	tem	LAN	LAN 2	MC Protocol	PLC Interface	FINS Protocol	Robot 1	1	
Maximum number of RTEX axes driven. Set 16 for JOY-AMXG16. Set 32 for JOY-AMXG32. Set 64 for JOY-AMXG64.									

#### [OK]をクリックしてください。

Confirm	×	:
	Discard the modified parameters and close application.	
	OK キャンセル	

]] Motiware 771/L(F)	·ConfigAM 設定(C)	1Basic ヘルプ(H)	telle solar north filme dela						×
プロジェクト PCフォルダ									
接続先			モデル名						
操作				ロボット編集		_			
読込	保存	送信	CPU Load Config リセット File	追加利	除 チェック				
			プロジェクト設定				10		
			PCプロジェクト ¥Project フォルダ	t			✓ 参照 _		
			接続先 ● TCP 192 168 ○ USB	0 199 .	思種名 & パラメーク JOY-AMXGxx	2言語 ~ 」jp ~			
						ОК	キャンセル		

Motiware Config AM Basic の詳しい使用方法については、「MOTIWARE AM Utility Soft Users Guide」の第3 章を参照してください。

## 4. MOTIWARE AM Basic のアンインストール

MOTIWARE AM Basic を新しいバージョンにバージョンアップするときは、すでにインストールしてある古いバージョンの MOTIWARE AM Basic をアンインストールする必要があります。アンインストール後、新しいバージョン を再インストールします。

#### ☞ 注意

- 1) アンインストールは必ず管理者権限のあるユーザアカウントで行ってください。
- アンインストールの際、旧バージョンのインストールフォルダが消去されることがありますので、必要に応じてファイルのバックアップをしてください。インストールフォルダは ¥Program Files (x86)¥Prime Motion¥InterMotion¥MOTIWARE AM に固定されています。
- 3) 再インストールの場合、インストールフォルダの内容が上書きされてしまいますので、必要に応じてバ ックアップをしてください。(例えば MotiWareConfigAmx.ini などのファイル)

本書の 3.1 章を参照して MOTIWARE AM Basic のインストーラを入手します。(アンインストールに関しては、パ ソコンに現在インストールされている MOTIWARE AM Basic をセットアップしたときに使用したバージョンと同じ バージョンのインストーラを準備してください。)

MOTIWARE AM Basic のアンインストール前に、次の手順に従ってください。

- ・MOS Bench AM を実行している場合は終了してください。
- ・MOTIWARE Manager AM Basic やその他の InterMotion 関連のアプリケーションを終了してください。
- ・MOS Bench AM がインストールされている場合は、MOS Bench AM を先にアンインストールしてください。

### 4.1. インストーラからのアンインストール

setup をダブルクリックして実行してください。



InstallShield Wizard 画面で[Next]をクリックします。



[Remove]のラジオボタンにチェックを入れ、[Next]をクリックします。



#### [Remove]をクリックします。



下記画面が表示された場合は、[Automativally…]のラジオボタンにチェックを入れ、[OK]をクリックします

	~
MOTIWARE AM Basic - InstallShield Wizard	X
Files in Use	-44
Some files that need to be updated are currently in use.	C
The following applications are using files that need to be updated by this se	tup.
AmxPrtd	
Automatically close and attempt to restart applications.	
() To not close applications. (A reboot will be required.)	
InstallShield	
ОК	Cancel

[ユーザアカウント制御]画面で、[はい]をクリックするとアンインストールが実行されます。



MOTIWARE AM Basic のアンインストールが正常に終了すると次の画面が現れます. [Finish]をクリックして終了します。



この後、3.4 章の「MOTIWARE AM Basic のインストール」で説明した手順に従って、新しいバージョンの MOTIWARE AM Basicを再インストールしてください. その後、バックアップしたファイルがあればそれをリストア します。

#### 4.2. コントロールパネルからのアンインストール

インストーラの setup からアンインストールできない場合(例えば同じバージョンのインストーラが用意できないとき)は、コントロールパネルを使用してアンインストールすることができます。

[スタート(Windows ボタン)]をクリックし、[Windows システムツール]-[コントロールパネル]と操作し、コントロールパネルを開き、カテゴリ表示に切り替えます。

[プログラムのアンインストール]をクリックします。

E ביא אין אין אין אין אין אין אין אין אין א							
← → ~ ↑ 図 > コントロール パネル	▶ 👌 🔎 コントロール パネルの検索						
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)							
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリマ						
システムとセキュリティ コンビューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存 パックアップと復元 (Windows 7)	ユーザー アカウント ● アカウントの種類の変更 ニュクトップのカフタフィブ						
ネットワークとインターネット         ネットワークの状態とタスクの表示         オットワークの状態とタスクの表示         デバイスとブリンターの表示         デバイスの追加         プログラムのアンインストール	<ul> <li>テスクトッノのカスタマイス</li> <li>時計と地域</li> <li>日付、時刻、数値形式の変更</li> <li>コンピューターの簡単操作</li> <li>設定の提案の表示</li> <li>視覚ディスプレイの最適化</li> </ul>						

「MOTIWARE AM Basic」を右クリックし、[アンインストール]を選択してください。



次の画面では[はい]をクリックします。



[ユーザアカウント制御]画面で、[はい]をクリックするとアンインストールが実行されます。



この後、3.4 章の「MOTIWARE AM Basic のインストール」で説明した手順に従って、新しいバージョンの MOTIWARE AM Basic を再インストールしてください. その後、バックアップしたファイルがあればそれをリストア します。

以上